

政府・東京電力中長期対策会議 研究開発推進本部 第4回会合 議事概要

日 時： 平成24年3月28日(水)13:40～14:30

場 所： 東京電力 本店 本館1201会議室

出席者：【本部長】北神大臣政務官(経産省)

【構成員】相澤委員(東電)、横溝委員(JAEA)、金山委員(産総研)、丸委員(日立)、
横山委員(電中研) 他

議 事：

1. 冒頭ご挨拶(北神大臣政務官)

- ・ 公務の関係上、3/26(月)から本日に開催が延期になったこと、運営会議本会合に出席できなかつたことについて、お詫び申し上げる。

2. 第3回会合 議事概要(案)

資料1に基づき、事務局(エネ庁)より前回会合の議事概要について確認。

3. 燃料デブリ取出し準備の機器・装置開発等に係る研究開発プロジェクトの進捗状況

資料2に基づき、プラントメーカー(東芝、日立GE)より説明。

- ・ 長い研究開発の取組の中で、状況が変わっていく可能性が高い。一つは、常に現場との連携を重要視し、研究開発の内容に反映することが必要。場合によっては、テーマごと途中で中止するような判断も求められる。もう一つは、そのような変更をしたときの判断について、記録を残しておくことが重要。(電中研)
- ・ 現場環境に応じた見直しは重要と考えており、東電、安定化センターと常に情報共有しながら進めていく。記録を残すという観点でも、適切な時期に会議体などに報告を上げて参りたい。(プラントメーカー)
- ・ 現場ニーズの反映という観点で、現在各プロジェクトについて年度末のレビューと平成24年度の計画の見直しを行っている最中であり、予算配分を含めてしっかりと見直しをしていきたい。(エネ庁)

4. 国際シンポジウムの開催結果について

資料3に基づき、事務局(エネ庁)より説明。

- ・ 国際シンポジウムのサマリーレコードは、会議翌週にIAEAの会合で報告した。海外に向けて、日本が情報をオープンにし、協力のお願いすることについてアピールできたと考えている。(エネ庁)
- ・ 各ワーキングチームにおいて、国際協力のあり方について、分野毎の検討をお願いしているところである。(エネ庁)
- ・ 海外からの参加者からは、個別の技術的提案のみならず、効率的に取組むというマネージメント面でも、様々な有用なご意見を受けることが出来た。海外が有している経験、教訓を大切にしながら、推進を図っていく仕組みづくりも重要と考える。(東

京電力)

- ・各分野毎のフォローアップに加えて、海外のノウハウについてどのように共有、反映していくか、全体としてのマネージメントの仕組みについても、研究開発推進本部で検討していきたい。(エネ庁)

5. 研究開発拠点構想について

資料4に基づき、事務局(エネ庁)より説明。

- ・モックアップ施設における除染は、サイトの建屋内を念頭においたものとなっているが、サイト内のヤードの除染も重要であると考えている。JAEAの技術等とのシナジー効果を出せる仕組みも検討していきたいと考える。(東京電力)
- ・国の委託を受けて行っている成果については適宜HP等に公開しているが、個別に相談もしながら保有技術を活用していただきたい。(JAEA)
- ・モックアップ設備は建屋内を想定しているものだが、建屋外の除染という観点での体制についても考えていきたい。既存のワーキングチームの範囲外の話しであると理解するので、研究要素の観点を含めて意見を伺いながら枠組みを検討していきたい。(エネ庁)
- ・本日の資料を、研究開発推進本部の基本的な構想として決定し、今後検討を進めたい。(エネ庁)

6. 終了ご挨拶

(北神大臣政務官)

- ・研究開発プロジェクトの進捗状況の報告については、メーカーの効率的な役割分担と成果の共有という点で、良い体制が出来ていると高く評価したい。
- ・技術カタログで約170件の提案があったということで、喜ばしい。それだけ関心が高いということであり、選定においては透明性を確保しながら進めていただきたい。
- ・年度末の評価と次年度の見直しについて、学識有識者の意見も踏まえながら、集中的に議論し、4月末に報告していただきたい。
- ・国際シンポジウムについて、海外からの技術や工法、マネージメントについて提案があったということで、感謝している。得られた知見や国際協力の考え方について、各ワーキングチームにおける来年度の事業計画の見直しの中に盛り込めるところは反映していただきたい。
- ・拠点構想について、JAEA、プラントメーカー、東京電力の協力に感謝申し上げる。分析センター構想、モックアップ構想について、それぞれにチームをつくるて具体化に向けて検討を進めていただき、5月末の本部会合で報告していただきたい。

7. その他

- ・第5回の会合は以下の日程で開催する。

平成24年4月23日(月)11時10分頃～(運営会議終了後)

以 上